

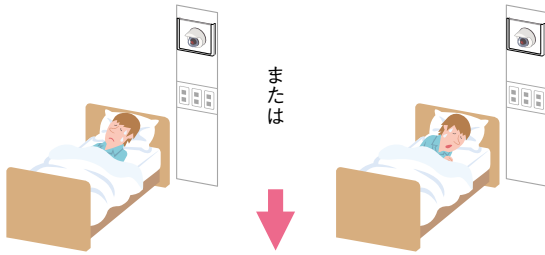
システム特長 (映像)

業界初 映像見守りシステム

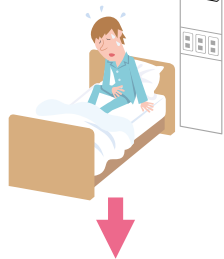
病室のカメラでとらえた患者さんの映像を解析。起き上がり、離床を検知してお知らせします。▶P.359 参照

起き上がり

①患者さんが、ベッドで仰向け、または横向きに寝ています。



②上半身を起こします。



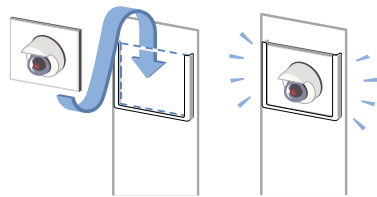
③カメラが起き上りを検知し、ナースコール親機、スマートフォンまたはハンディナースを呼び出します。



見守り用カメラは病室間で共有可能

IPカメラ取付パネルセットを使用します。

▶P.359 参照



カメラドアホン対応

病棟入口などに設置したカメラ付玄関子機との通話、電気錠・オートドアの解錠操作ができます。

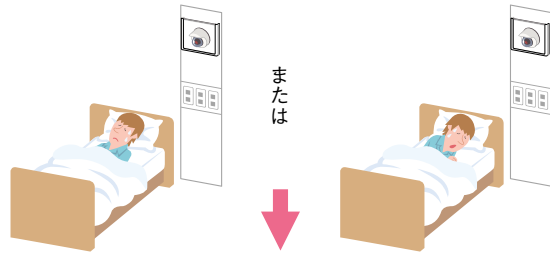
親機やスマートフォンでは映像確認もできます。病棟入口のセキュリティ強化につながります。

▶P.322、P.330 参照

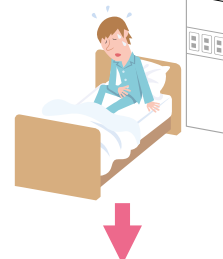


離床

①患者さんが、ベッドで仰向け、または横向きに寝ています。



②上半身を起こします。



③離床しようと、ベッドから脚を出して腰を掛けるとき（端座位）などに、特定線を横切ります。

※特定線とは、ベッド位置を特定するために設定する線です。親機で設定します。



④カメラが離床を検知し、ナースコール親機、スマートフォンまたはハンディナースを呼び出します。



IPカメラ映像の確認

病室のベッドや共用部に設置したIPカメラの映像が確認できます。

▶P.322、P.330 参照

